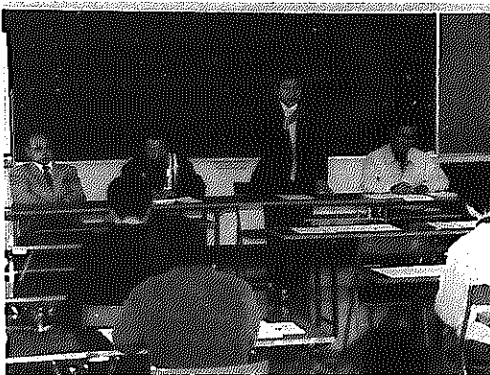


まちの話題

市長と語る「談・談トーク」を開催



**新飯田地区スポーツ推進員会**  
白根のまちづくりを市民と市長が語り合う「語るうま大地21 談・談トーク」。四月二十三日、新飯田地域生活センターで、同地区スポーツ推進委員会の約四十人が、市長を囲んで話し合いました。  
「南部中学校について」「統合後の新飯田中学校の体育館と校舎の利用について」「スポーツ施設を南部地区に建設してほしい」など、地域の意見や要望が出されました。  
これに対し、竹内市長から今後の対応策などの説明がなされ、活発な談話となりました。

活発な市政談話



自治会等代表者連絡会議

**自治会等代表者連絡会議**  
五月十六日、カルチャーセンターで自治会等代表者連絡会議が開かれました。これは地域の代表者である自治会長と、市長をはじめ関係課長が一堂に会して意見交換を行うというものです。  
会議には自治会長約四百四十人が出席。「中ノ口川の堤防改修を早期に」「チャイルドシート購入費助成制度はどのようなものか」「プラスチック製容器包装の収集回数を増やしてほしい」などの意見や要望等が出され、市側から今後の対応策などの説明がなされました。

ようこそ大通ライブハウスへ

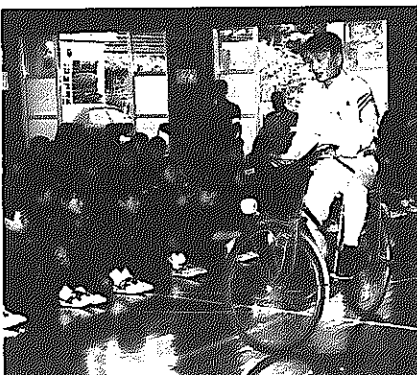
大通地区公民館  
ミニコンサート



五月二十一日、大通地域生活センターで、同地区公民館主催のミニコンサートが開かれました。  
コンサートの第一部では、地元で活動しているジャズ愛好会がスタンダードナンバーを演奏し、客席を魅了しました。第二部は、ザ・グローリー・アンジー&ユウコら四人がピアノソロやゴスペル、ギターの弾き語りなどを披露。いろいろなジャンルの音楽で、客席と一体となって歌ったり、ダンスをしたりして、訪れた百二十人余りの人々を楽しませてくれました。

地域一体となって交通安全

白根地区交通安全協会  
白井支部



五月八日、白根地区交通安全協会白井支部（中村光一支部長）では、

白井小学校と白井中学校の児童・生徒六人を交通安全指導員に委嘱しました。これは、交通安全運動の期間中、この六人に地域の人たちと一緒に街頭指導所に立つなど学校内のリーダーになってもらい、地域から交通事故をなくしようというものです。  
白井中学校では、三年生の三人に委嘱状が手渡された後、引き続き自転車交通安全教室が体育館で開かれました。右折や左折、停止するときの合図の出し方など、生徒たちは正しい自転車の乗り方について再確認していました。

おいしいお米、いただきます

平成12年度学校給食白根米供給事業



今年四月から、市内の小・中学校の学校給食の米飯には白根産のコシヒカリが使われています。  
今年三月までは、学校給食用の米穀に対しては国からの補助があり、県学校給食会を通じて、県統一米（コシヒカリ十パーセントブレンド）の供給を受けていました。  
国からの補助は段階的に削減されていきましたが、平成十二年度から廃止されることが決定しました。  
市では、以前から「安全で良質な地元産のコシヒカリを学校給食に使用したい」「学校給食を通して児童・生徒に白根の農業の理解を深めてもらいたい」という考えがあったことから、昨年八月、「学校給食地域農産物供給推進会議」を農協や学校給食運営委員会などとともに設置。

その結果、県統一米との価格差については市費で補助することにより、給食費への負担なく、白根産コシヒカリ百パーセントの米飯を学校給食に導入することになったものです。  
五月二十六日には、大通小学校三年二組で、栄養士の金永雅美先生との「訪問会食」が行われました。  
先生が「香りが良く、色もきれいですね。お米が好きな人」と聞くと、たくさんの児童が元気に挙手。「おいしい」と、よくかんで一生懸命食べっていました。



ポイ捨てをやめよう

白根郵便局  
国道8号クリーン作戦



地域に役立つボランティア活動を行うことを目的に、五月十四日の日曜日、白根郵便局の職員二十七人が国道8号沿いのごみ拾いを行いました。この「国道8号クリーン作戦」は、今回が三回目。七軒から戸頭までの約三・五キロメートルを四班に分かれ、一斉にごみを拾い集めました。  
一時間で空き缶や空きビン、ペットボトル、たばこの吸いがらなど七十五・七キログラムのごみが集まりました。ある参加者は「去年よりごみが多くなった」と残念そうに話していました。

相撲で子どもたちの健全育成

第10回わんぱく相撲  
白根場所



五月二十一日、小林小学校土俵場で「第十回わんぱく相撲白根場所」

が行われました。これは、相撲を通じて子どもたちの健全育成を図ろうと、白根青年会議所が主催したもので、市内外から約四十人の小学生が参加。同会議所理事長の阿部隆一さんは「努力、忍耐、勝つ喜び、負ける悔しさ、そして敗者への思いやりを学んでほしい」と話しています。  
各学年の優勝者は次のとおりです。  
二年生 川村竜郎（炭曾根）  
三年生 小林巧（小林）  
四年生 本間健太（白根）  
五年生 広川彰信（味方）  
六年生 長谷川貴大（炭曾根）  
（敬称略）